

不正アクセスによるメールアドレスの流出について（続報）

令和4年4月5日
公益社団法人 岡山県医師会

本会ウェブサイトが3月31日、外部からの不正アクセスを受け、生涯教育申請の際に入力して頂いておりましたメールアドレスの一部が流出したことが判明いたしました。改めて詳しい経緯と対応を下記の通りご報告いたします。

なお、流出した皆様には、個別にお詫びとご説明をさせていただいております。

ご迷惑をお掛けし、深くお詫び申し上げます。

記

1. 経緯

3月31日22時47分から51分頃、サーバーの負荷が急激に上がった為、確認したところ、サーバーに対して不正な命令が実行されていた。

2. 流出した情報

生涯教育申請フォームに入力していただいたメールアドレス（最大1,705件）

3. 発生の原因

一部システムの脆弱性を利用し、不正な命令を実行すると、生涯教育申請のデータベースにアクセスすることが出来る状態になっていた。

4. 対応

- ・データベースに対する一部システムの脆弱性を利用した不正な命令の実行を禁止しました。
- ・メールアドレスが流出した皆様へ個別にお詫びとご説明をいたしました。

5. 会員の皆様へ

今回流出した情報は生涯教育単位の申請に用いられたメールアドレスのみの為、本会で登録している会員の情報に影響はありません。なお、生涯教育の申請をしたことのある会員のメールアドレスに関しましては流出したと考えられますので、対象の会員にはメールにて個別にお詫びとご説明をさせていただいております。

今後、システムの見直しと改修を行い、再発防止に努めてまいります。